

[ 3 ] 元気なシニアより、2025大阪万博への6つ提言（主旨）

『2025大阪万博への提言 I』

タイトル：家族揃って、健康づくり、元気づくり、笑顔づくり

私達、NPO法人大阪府高齢者大学校（理事長 和田征士 在校生2700名）は、2025年の大阪万博を応援します。夢物語から、一転、東京五輪後の景気浮揚策として、国の方も関心をもって協力体制に入りつつあります。とはいうものの地元関西大阪ではまだまだ？PRも進んでいるように見えません。そこで高大が勝手連として行動を起こすことになりました。今回の万博のテーマ「人類の健康・長寿への挑戦」の具体的な活動の第一弾として、府・市の公園において老若男女、家族揃っての「健康づくり、元気づくり、笑顔づくり」のイベントを企画します。

『2025大阪万博への提言 II』

タイトル： ボランティアの輪を広げて世界と五感の会話（異文化交流）

文化・風習・言語の異なる世界の人々が一堂に介する大阪万博を契機に、日本のボランティアが中心になって日本から世界に共通シグナルを発しよう。  
共通シグナルを基盤として、いろいろな形のコミュニケーションを取りながら相互理解を深めた異文化交流を促進しよう。  
その異文化交流を深めるためのツールを大阪府高齢者大学校の受講生が中心となって創造し、日本だけでなく世界のボランティアと協働しながら五感で楽しむ世界共通会話スタイルを構築しよう。

『2025大阪万博への提言 III』

タイトル： 健康寿命に関する寿命調査

2025大阪万博誘致活動中ですがテーマ「人類の健康・長寿への挑戦」を具体的な取り組みの課題として次の通り提案をします。（次頁に続く）

タイトルは健康長寿に関する寿命について調査します。一般的な通説として向学心の高い人、実践している人はそうでもない人に比べると健康長寿と言われていました。しかしながら、信頼性が乏しく定量的な調査や結果を目にしたことがありません。通説が事実であることが証明できれば、生涯学習の持つ意義は想像以上のインパクトを持ち、超高齢社会を迎える近未来への大きな指針となります。

ここに、①学習意欲が旺盛で活動的な高大受講生訳3000名を対象にした“長寿寿命と死亡寿命について”モニター制度を導入して調査をします。調査結果の評価法としては①学習意欲が旺盛で活動的な人の寿命を高大にて調査と比較する②日本国民の一般人平均寿命に関するデータについては、厚労省が発行している資料を活用して、①と②の2因子間に層別したデータ間において有意差が認められる結果が得られるかどうか統計処理にて判定します。

## 『2025大阪万博への提言 IV』

タイトル： 大阪府高齢者大学校地域コミュニティセンター  
「なにわの宮プラザ」を各所に。

健康長寿社会を目指すために、高大で学んだ成果を、地域で発揮する方法として府下の隅々にコミュニティセンターを作り生涯学習、スポーツ、技術の継承、温かい人間関係の確立、世代間の共生を行う。

モデルケースとして大阪市内、府下各1か所に設立する。場所は受講生、校友会、区民、府民カレッジと協力し空家提供を広く呼び掛ける。

センターでは定期的な生涯学習を廉価で行い、気軽に参加出来るようにする。

講師は受講生、卒業生でスキルを磨いてきた人に呼びかけ自前の講座として展開する。また、そのセンターでは「カフェKOUDA I」を作りワイワイガヤガヤ世間話で朝から賑わい、地域の温かい人間関係が深まることをめざす。

ミニコンサートや発表会なども定期的開催し世代間交流も図る。

コーヒーや軽食も提供し、和食や日本の伝統的な食文化も広める。

独居老人や一人ぼっちの高齢者をなくし、健康長寿にふさわしい社会を、地域から構築し発信していく。

## 『2025 大阪万博への提言 V』

### タイトル：会議、討論会開催に係る提案

主文：高大の最も基本になるところは 60 以上ある科での講義、講座からなる学習授業であることに異はない。歴史、語学、文化、科学技術、自然、医療と健康などいくつかある分野の中で大阪万博の基本理念とテーマに関わってくるのは(すべての科が多少なりとも関わりはあるが)文化、科学技術、医療と健康分野で有ろう。この中から日本が世界をリードしている分子生物学、人工知能などでの国際会議を万博会場で催すのは意義のあることと思う。この場合、iPS 細胞及び人工知能(AI)関係を推薦したい。また、高大には老年行動学、人間科学を専門とする高大プロフェッサーの先生方が複数おられるので協力を得て来場者を対象にしたシンポジウムを開催するのもいい案だと思う。さらに世界のシニアカレッジの代表者による超高齢者社会をテーマにシンポジウムを開催しても面白い。

## 『2025 大阪万博への提言 VI』

### タイトル：大阪府高齢者大学校受講生による‘万博ニッチボランティア’活動

万博会場で 独自のコーナーを頂けるなら。

- ※ アロマで 疲れた方々に ハンドマッサージを致します。(有資格者)
  - ※ 傾聴で 皆様と 大阪の高齢者と会話を 愉しんで頂きます(経験者)
  - ※ 休憩をして頂きながら、似顔絵を 描いてお土産に致します。(受講生)
  - ※ 日本の 折り紙で 交流を愉しみます。(同窓会や受講生)
- その他 まだまだ 私たちが出来るおもてなしを 致します。